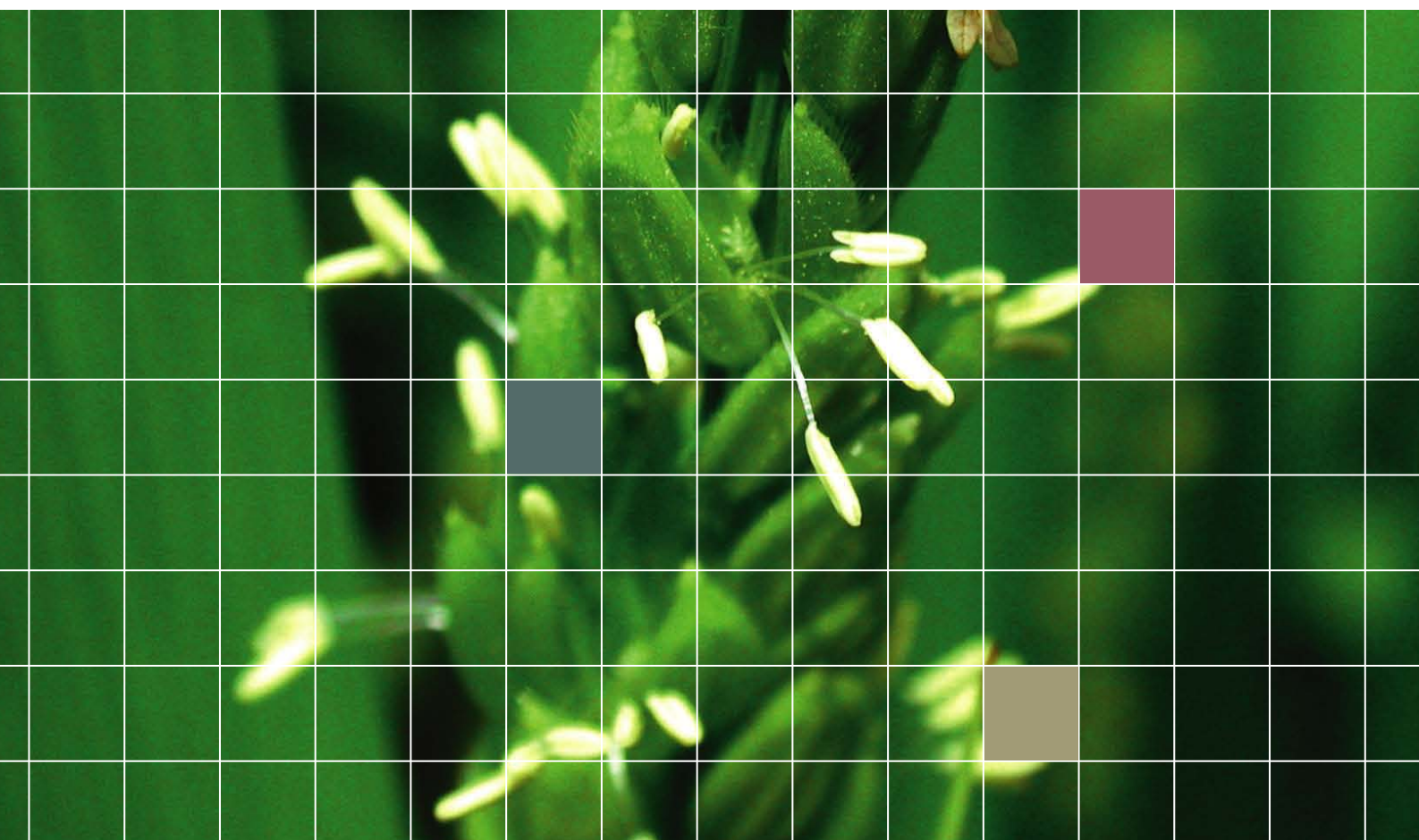


M E D I A G U I D E

いま、農業がいちばんおもしろい！



農業・農村・JAにこだわる 農業人のための総合雑誌

地上
GOOD EARTH

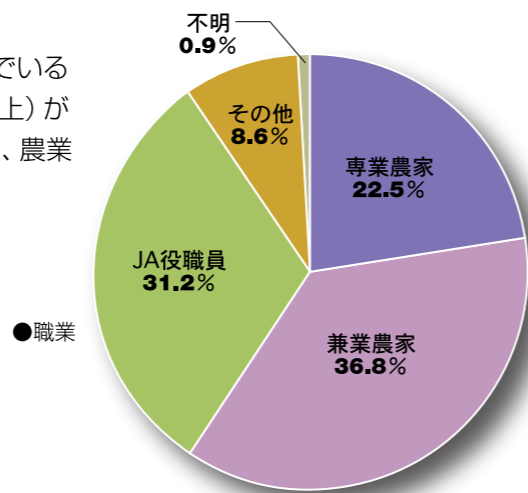
社団法人 家の光協会

『地上』は、とことん農業にこだわる人たちの雑誌です。

ビジネスとして、いきがいとして、日本の食をプロデュースする人々のために、農業のもつさまざまな付加価値を広げ、豊かなアグリライフをサポートします。大判化により、さらにビジュアル優先の「わかりやすく」「おもしろく」「タイムリー」、そして役に立つ情報をお届けします。

『地上』は「日本の食料を担う人」の雑誌

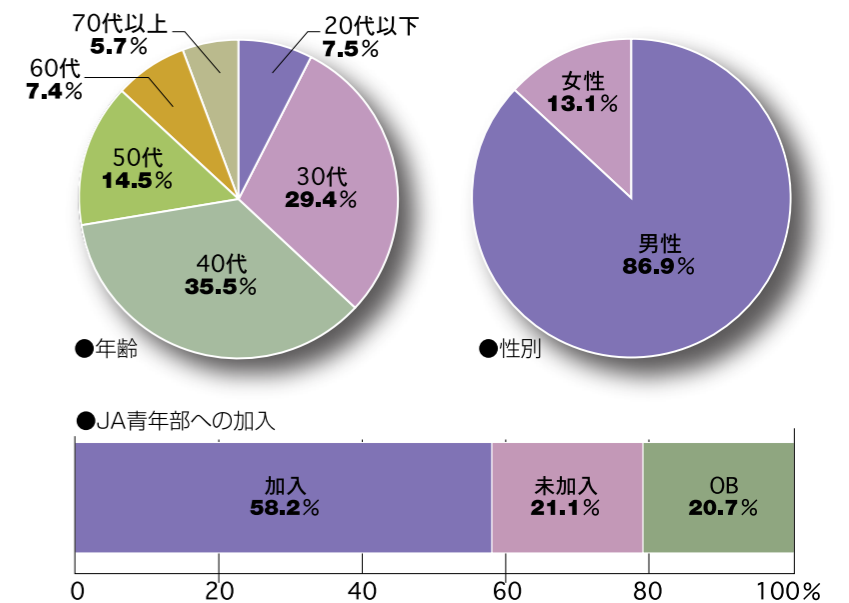
日本の食と農を担う人、つまり、農業を主たる職業として取り組んでいる農業者のための雑誌です。現在、主業農家（農業所得が総収入の半分以上）が全体の2割といわれますが、『地上』読者の2割以上は専業農家。つまり、農業で生計を立てている人たちで、兼業農家も含めると約6割を占めます。



『地上』読者はパワフルでアクティブな世代

農業就業人口の57%が65歳以上といわれ、近年ますます高齢化が進んでいます。一方、『地上』読者は30代～40代が中心の若い、意欲的な農業者が多いのが特徴です。女性農業者の存在も大きく、農業だけでなく家電など暮らしの情報も欠かせません。

また、その世代は、JA青年部という農業者組織の一員として、農政の勉強会や地域活動などに積極的に参加しています。そのネットワークは全国規模。地域を越えた交流と情報交換なども積極的に行う彼らの共通のキーワードこそ『地上』なのです。

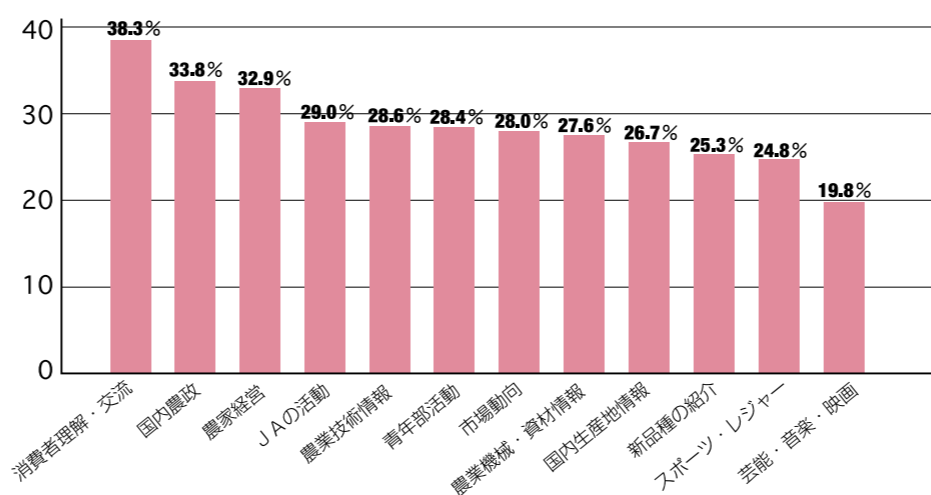


『地上』は農業経営者の雑誌

農業者は、すなわち経営者です。農業経営以外にも、農業政策や消費者のニーズ、農業技術、JA（農協）の活動など、オールラウンドな事柄に対して広く・鋭く情報のアンテナを立てている人たち。とくに、農業関連企業のニュース、新製品情報などにはビビッドな反応を示します。

また、地域で農業者をサポートするJA役職員にも読まれているので、そうした話題は広く農家のみなさんに浸透することが期待できます。

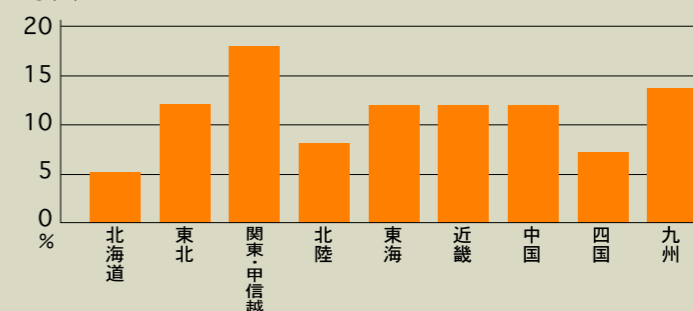
●読みたい記事



日本全国に広がる在住エリア

『家の光』同様、日本全国各地をまんべんなくカバー。大都市圏に読者が集中する一般誌では「届かない」エリアへのダイレクトな商品情報が可能です。

●在住エリア





- A4変形 100ページ
- 発売日:月号の前月1日
- 仕上がり寸法:天地284×左右210(ミリ)
- オフセット印刷

広告料金表

掲載面	色	スペース	広告料金(円)	原稿寸法(ミリ) 天地×左右
表4	4色	1P	380,000	274×200
表2	4色	1P	320,000	284×210
表3	4色	1P	250,000	284×210
目次対向	4色	1P	280,000	284×210
オフセット	4色	1P	280,000	284×210
		タテ1/3P	100,000	253×58
	1色	1P	80,000	253×173
		タテ1/3P	45,000	253×58
		ヨコ1/4P	40,000	58×173
はがき	1色	1葉	250,000	

※広告料金のほかに消費税を付加させていただきます。

JAグループ
社団法人家の光協会 広告部

〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11

TEL:03-3266-9031 FAX:03-3266-9046

URL:<http://www.ienohikari.or.jp>

